

第5回 WNH (Wound Nutrition Human Life)

「創傷・栄養と人生を考える」合宿

創傷ケアや栄養を考える時、突き詰めていくと、人の生き方(どのように生きていくのか・生きてきたのか)が大きく関与していることに気づきます。そこで今回も、各方面で大活躍中の方々に人生について語ってもらい、2日間一緒に過ごしながらいディスカッションしていきたいと思ひます。定員120名で企画しました。日帰り席もありまひす。

WNH合宿実行委員長 高岡駅南クリニック院長 塚田邦夫

[日時] : 平成30年10月7日(日曜日)12:00 ~ 8日(月曜日)16:00

[場所] : INTEC 大山研修センター http://www.intec.co.jp/company/training_center/
富山市東黒牧140-1 Tel:076-483-8111

☆ プログラム ☆

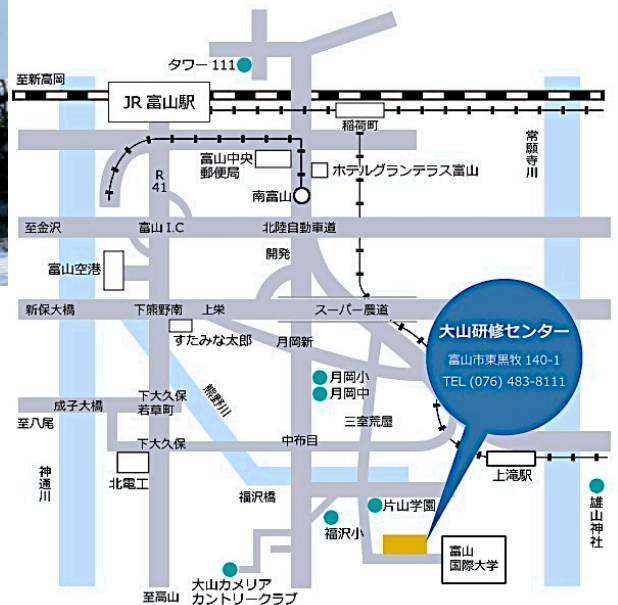
<10月7日>

12:00~ 受付・企業展示
12:50~ 開会挨拶と説明
13:00~18:15 講演 第1部 第2部
18:15~18:45 オリエンテーション・入室
19:30~ 夕食会と懇親会

<10月8日>

7:30~ 朝食・企業展示
8:30~9:00 企業のプレゼンテーション
9:30~11:00 講演 第3部
12:00~13:00 昼食・企業展示
13:00~16:00 講演 第4部
16:00 閉会

演者: 小川豊美(株式会社とよみ)、三村卓司(緑社会金田病院)、塩崎良子(株式会社TOKIMEKU JAPAN)、秋山正子(マギーズ東京)、新川いくみ(しん川歯科医院)、菅原由実(全国訪問ボランティアナースの会キャンナス)、白石丈也(けや木薬局)、松原惇子(ジャーナリスト)、紅谷浩之(オレンジホームケアクリニック)



[主催]: WNH合宿実行委員会、高岡駅南クリニック
[後援]: 富山県医師会、富山県歯科医師会、富山県看護協会
予定 富山県栄養士会、富山県理学療法士会
富山県保険医協会、石川県保険医協会

問い合わせ: 高岡駅南クリニック 藪岡 Tel:0766-29-1200
申し込み : 高岡駅南クリニック 担当 藪岡(やぶおか)
Tel:0766-29-1200、Fax:0766-29-1222

第5回 WNH 合宿申し込み方法

申し込みは、インターネット(Peatix.com)のみで受け付けます。

申し込み URL <http://wnh5th.peatix.com>

または QR コード



参加費

- ・事前申込 (締め切りは9月25日(火) 定員120名に達した時点で終了)
 - 価格 20,000円 (講演・懇親会費・宿泊費・8日の朝食及び昼食)
 - 価格 14,000円 (講演・懇親会費・8日の昼食)
 - 価格 6,000円 (講演・8日の昼食)
- ※懇親会費には、講師の方々とともに過ごす1次会と2次会の費用を含みます
- ※お支払い後のキャンセルは対応できませんのでご了承下さい
- ・当日申込 (当日受付にてお支払い下さい)
 - 価格 16,000円 (講演・懇親会費・8日の昼食なし)
 - 価格 8,000円 (講演のみ・8日の昼食なし)

お問い合わせ先: 高岡駅南クリニック 事務局 藪岡治明

e-mail: info@ekinan-clinic.com TEL: 0766-29-1200 FAX: 0766-29-1222

<演者紹介>

- ・小川豊美(株式会社とよみ 山形)「鶴岡から食を変えていく」
栄養士であるが株式会社を起し、在宅訪問栄養指導・デイサービスや有料老人ホームを開設。食を通して幸せを提供するため地域での連携を率先して実行している。
- ・三村卓司(緑社会金田病院 岡山)「助け合いの気持ちが地域を変える」
患者さんや家族に心優しく癒やしなが、ぶれることのない信念で実践していく。そこには自然に力強いグループができていく。
- ・塩崎良子(株式会社 TOKIMEKU JAPAN 東京)「自分らしく生を全うする」
自らが、若年性癌サバイバーになった経験から、『病人らしくより自分らしく』いられるお洒落でポップなケア介護用品ブランド『KISSMYLIFE』を立ち上げた。その前向きな姿に勇気づけられる。
- ・秋山正子(マギーズ東京 東京)「その人にとことん寄り添う」
訪問看護師として、その人の生き方を尊重し、自分を取り戻せるお手伝いをしてきた。在宅生活を重視するぶれない考えに人が集まり、「暮らしの保健室」「マギーズ東京」が実現した。
- ・新川いくみ(しん川歯科医院 富山)「熱い思いに皆が惹かれる」
氷見で歯科医師や歯科衛生士をまとめ、また管理栄養士までも巻き込んで摂食・嚥下のグループを作って活躍している。フットワークの軽さと熱い思いに感動する。
- ・菅原由美(全国訪問ボランティアナースの会キャンナス 神奈川)「必要な事を実践する姿に皆が追従」
開業看護師を育てる会&NPO 法人キャンナス代表。出来ることを出来る範囲で！！を基本に、患者さんの視点で法の垣根を埋める実践家。その歩む道に皆が涙を流して感じついていく。
- ・白石丈也(けや木薬局 福島)「素直な気持ちが温かい組織を作る」
在宅で患者さんとゆっくり話がしたくて薬局を始めた。「やりたいこと」「不安なこと」などを聞き取り、その人らしい生き方を最後まで支援している。
- ・松原惇子(ジャーナリスト 東京)「人生を楽しもう」
「クロワッサン症候群」などで知られるノンフィクション作家。とことん本音の内容が共感を呼ぶ。人が大好きで今をめいっぱい生きている。
- ・紅谷浩之(オレンジホームケアクリニック 福井)「皆に幸せを感じてもらいたい」
小児在宅医療、認知症・がん患者との関わりにおいて、思いついたことを実行している。そこに一貫しているのは、医療を介した「Happy!!に暮らせるまちづくり」の思いである。